

令和8年度職業訓練のご案内 知識等習得コース(介護6)

<受講料 無料> ※ テキスト代等は自己負担です

5-08-17-133-05-0083

5月介護職員実務者実践科

高齢者、障がい者(児)の福祉に関して幅広く学ぶとともに、日常生活などの援助技術の習得や介護福祉士実務者研修修了証の取得を目標とし、社会福祉施設等における介護職員や支援員としての就職を目指します。

実務者研修とは、3年以上の実務経験を経て、介護福祉士国家試験を受験する際に必要な研修です。

この訓練は、石川県が選考した機関に委託して離職者等の就職支援を行うものです

○募集対象 就職を強く希望される方で、公共職業安定所長の受講指示等を受けられる方

○訓練期間 6ヶ月 (介護実習10日間含む)

○訓練時間 9:00~ 16:00 (6時間)
(実習期間中は実習先施設の就業規則に準じます)

○定員 10名 (5名より開講予定 ※ 選考により受講者を決定します)

○実施予定施設 **ケアカレッジほがらか粟崎教室**

住所：金沢市粟崎町2丁目414番地

連絡先：電話 (☎)076-237-3847

通所手段：北鉄バス「粟崎二丁目」バス停前

無料駐車場有 ※ 訓練生駐車場は施設まで徒歩5分

☆施設見学をご希望の方は、お気軽にお問い合わせください。

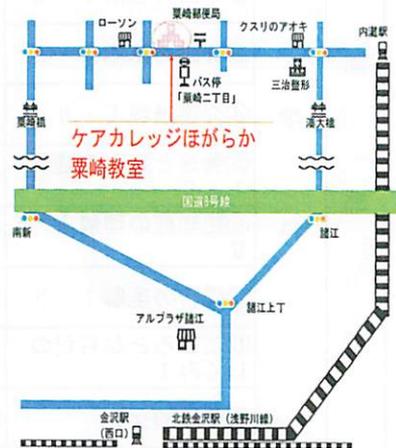
TEL 076-237-3847

C自己負担額 教科書代 14,300円 (必須)

訓練生総合保険料 4,900円+振込手数料 (加入必須)

※ 上記のほか、介護実習用エプロン (1,000円程度)、アイマスク (200円程度) 等をご負担いただく場合があります。

※ 金額が変更になる場合があります。



| 開催月 | 申込締切日 | 選考(面接)日 | 合格発表日 | 開講日・終了日 |
|-----|--------------|--------------|---|---|
| 5月 | 4月20日 (月) | 4月30日 (木) | 5月1日 (金) <small>*この日に金沢産業技術専門学校より発送及び掲示します。</small> | 令和8年5月14日(木) ~ 令和8年11月13日(金) (訓練休 原則として土・日・祝日。但し8/13~8/15は夏季休暇。10/14(水)は就職活動日です) |

○面接実施場所

ケアカレッジほがらか粟崎教室にて ※面接時間は受験票にてご確認ください。受験票は申し込み締め切り後1週間程度でお手元に届きます。

○開講式

5月14日(木) 午前9:00から ケアカレッジほがらか粟崎教室にて行います。(※午前中で終了です)

【雇用保険受給資格者の方】

- ・ 訓練期間中、雇用保険(基本手当)の支給が延長されます。
- ・ 一定の要件がありますので、詳しくは最寄りのハローワークにてお問い合わせください。

【雇用保険を受給できない方】

- ・ 雇用保険を受給できない方で、一定の支給要件を満たす方には、訓練期間中 職業訓練受講給付金が支給されます。
- ・ 支給要件は最寄りのハローワークにてお問い合わせください。

☆受講申込 : 各公共職業安定所(ハローワーク)職業訓練相談窓口まで

☆カリキュラムに関する問い合わせ先 : ケアカレッジほがらか粟崎教室まで

住所：金沢市粟崎町2丁目414番地 電話：076-237-3847

☆その他のお問い合わせ先(受験票など)：石川県立金沢産業技術専門学校まで

住所：金沢市観音堂町9番地 電話：076-267-2221



訓練カリキュラム

5-08-17-133-05-0083

| | | | | | |
|---|---|---|---|-----|-----|
| 実施施設名 | ケアカレッジほがらか栗崎教室 | | | | |
| 訓練科名 | 5月介護職員実務者実践科 | | | | |
| 定員 | 10名 | | 就職先の職務 社会福祉施設、在宅福祉サービス等における介護職員、支援員など | | |
| 訓練期間 | 令和8年5月14日 | ～ 令和8年11月13日 (6か月) | | | |
| 訓練時間 | 9:00 | ～ 16:00 | | | |
| 訓練概要 | 高齢者介護、障がい児・者の支援に必要な基本的知識と技術を習得します。介護施設併設の訓練のメリットを活かし、介護施設、在宅介護のいずれの実践にもかなう人材を目指します。 | | | | |
| 訓練目標 | まごころとやさしさを備え、介護職員、支援員としての的確な対応ができる人材を目指します。 | | | | |
| 訓練内容 | 科目 | 科目の内容 | | 時間数 | |
| | 学 | 行事 | オリエンテーション | | 6H |
| | | ①人間の尊厳と自立 | 尊厳の保持、自立支援、ノーマライゼーション等 | | 12H |
| | | ②社会の理解Ⅰ・Ⅱ | 介護保険制度の体系、社会保障制度、障害者総合支援法等 | | 48H |
| | | ③介護の基本Ⅰ・Ⅱ | 介護福祉士制度、要介護者の生活の理解と支援等 | | 36H |
| | | ④介護過程Ⅰ・Ⅱ | 介護過程の基礎知識、介護計画、立案実施方法等 | | 54H |
| | | ⑤発達と老化の理解Ⅰ・Ⅱ | 老化にともなう心の変化と日常生活への影響、人間の成長・発達等 | | 36H |
| | | ⑥認知症の理解Ⅰ・Ⅱ | 認知症ケアの理念、医学的側面からみた障害の理解等 | | 36H |
| | | ⑦障害の理解Ⅰ・Ⅱ | 障害者福祉の理念、医学的側面からみた障害の理解等 | | 42H |
| | | ⑧こころとからだのしくみⅠ | 介護に関する身体の仕組みの基本的な理解、人間の心理等 | | 20H |
| | 実技 | ⑨医療的ケア | 喀痰吸引、経管栄養、医療的ケア実施の基礎 | | 66H |
| | | 就職支援講座 | 就職の理解と求職方法の理解、ジョブカードの作成方法と活用方法、ビジネスマナー、履歴書の作成、面接の演習、キャリア形成等 | | 42H |
| | | ⑩コミュニケーション技術 | 介護におけるコミュニケーション技術 | | 30H |
| | | ⑪生活支援技術Ⅰ・Ⅱ | 生活支援とICF、介護技術の基本 | | 72H |
| | | ⑫介護過程Ⅲ | 介護過程の展開と実際、介護技術の評価 | | 54H |
| ⑬こころとからだのしくみⅡ | | 人間の心理、人体の構造と機能、身体の仕組みを踏まえた介護技術等 | | 76H | |
| 計 | ⑭医療的ケア演習 | 医療的ケアの演習、救急対応(心肺蘇生法、応急処置) | | 36H | |
| | 介護実習(現場実習) | 介護実習(介護保険施設、障害者施設等)2～3ヶ所 | | 60H | |
| 計 | | 総訓練時間 | 726時間 (学科 398時間 実技 328時間) | | |
| 取得可能な資格・検定 (別途資格試験等の受検を要するもの) | | 特になし | | | |
| 修了時取得できる資格等 (修了時別途資格試験等を受検することなく取得できるもの) | | 介護福祉士実務者研修修了(一定の要件を満たした者) | | | |
| 過去に実施した職業訓練の就職率(類似分野) | | 令和5年度 | 88.2% | | |
| | | 令和6年度 | 75.0% | | |
| | | 令和7年度 | 訓練中 | | |
| 主要な機械設備 | | 1階浴室:大浴室×1 一般浴室×1 2階教室:介護ベッド×2、車椅子×3、その他医療機器(経管栄養用具、吸引装置等)、プロジェクター×1、DVD装置・音響角1 | | | |

※記載内容について、一部変更となる場合があります。